



2024年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月10日

上場会社名 中本パックス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7811 URL <https://www.npacks.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河田 淳
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 羽瀨 英彦 TEL 06-6762-0431
四半期報告書提出予定日 2023年7月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第1四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年2月期第1四半期 | 11,046 | 1.5 | 514 | △14.8 | 529 | △29.1 | 272 | △41.3 |
| 2023年2月期第1四半期 | 10,882 | 9.1 | 603 | △14.4 | 747 | △9.2 | 463 | △15.3 |

(注) 包括利益 2024年2月期第1四半期 362百万円 (△42.7%) 2023年2月期第1四半期 632百万円 (△17.8%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年2月期第1四半期 | 33.31 | - |
| 2023年2月期第1四半期 | 56.77 | - |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年2月期第1四半期 | 34,726 | 16,569 | 44.6 | 1,895.23 |
| 2023年2月期 | 34,578 | 16,469 | 44.5 | 1,884.69 |

(参考) 自己資本 2024年2月期第1四半期 15,488百万円 2023年2月期 15,402百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年2月期 | - | 31.00 | - | 31.00 | 62.00 |
| 2024年2月期 | - | - | - | - | - |
| 2024年2月期（予想） | - | 31.00 | - | 31.00 | 62.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 22,441 | 2.8 | 841 | △23.0 | 892 | △35.9 | 594 | △35.1 | 72.70 |
| 通期 | 44,800 | 3.9 | 1,805 | △4.6 | 1,900 | △13.9 | 1,253 | △2.5 | 153.32 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年2月期1Q | 8,173,320株 | 2023年2月期 | 8,173,320株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年2月期1Q | 1,067株 | 2023年2月期 | 1,067株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年2月期1Q | 8,172,253株 | 2023年2月期1Q | 8,172,253株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (会計方針の変更) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う行動制限や海外からの入国制限の緩和により、人の移動量が大幅に増加し、経済活動が正常化に向かい始めました。しかしながら、資源価格高騰による物価高が家計に影響を及ぼし、長期化するウクライナ情勢や金融資本市場の変動などの懸念も残り、先行きは依然不透明な状況が続くと見込まれます。当社グループの事業活動も、エネルギー価格高騰による製造コストの上昇やサプライチェーンの混乱による影響を受けており、厳しい状況で推移しております。

このような状況の下、「環境経営と改善活動の推進、原点回帰でお客様満足度を最大化する」をスローガンに、環境への負荷を低減できる開発製品の販売、原価低減、生産効率・品質の向上に注力いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は11,046百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は514百万円（同14.8%減）、経常利益は529百万円（同29.1%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は272百万円（同41.3%減）となりました。

製品用途別の経営成績は次のとおりであります。

（食品関連）

百貨店の客足が戻り、回復傾向にあったデパ地下向け商材や菓子用包材については、5月に在庫調整があり減少しました。一方で、冷凍食品をはじめとする新規案件の獲得や、既存のヨーグルトなどの乳製品・冷凍食品・豆腐用包材が好調に推移したこと、コンビニ関連で容器成型加工が増加したこと、弁当トレーの受注増加により、売上高は7,274百万円（前年同期比4.3%増）、利益については、関係会社の利益率向上により、売上総利益は792百万円（同2.9%増）となりました。

（I T・工業材関連）

自動車内装材は回復傾向にありますが、電子材料用途を中心とした市況の低迷と顧客側での在庫調整の影響により、受注が大きく伸び悩みました。減少分を補うべく試作等に多く取り組んだものの、リカバリーに至らず、売上高は1,633百万円（前年同期比2.6%減）、売上総利益は354百万円（同23.6%減）となりました。

（生活資材関連）

圧縮袋などの収納商材がテレビ・ネットショッピングの好調で増加したこと、断熱シートなどの季節商材が政府からの節電要請により堅調に推移したことで、売上高は1,103百万円（前年同期比7.6%増）、売上総利益は374百万円（同29.6%増）となりました。

（建材関連）

住宅内装材向け印刷の生産調整により、売上高は493百万円（前年同期比5.6%減）、売上総利益は71百万円（同4.5%減）となりました。

（医療・医薬関連）

病院関連は輸液関係包材が堅調に推移したほか、貼付剤関連は海外向けが増加したことにより、売上高は377百万円（前年同期比11.4%増）となりました。利益については、一部の製品で原材料が高騰した結果、売上総利益は67百万円（同17.9%減）となりました。

（その他）

前年同期にあった機械販売の反動減があったことにより、売上高は163百万円（前年同期比52.0%減）、売上総利益は16百万円（同71.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ148百万円増加し、34,726百万円となりました。

流動資産につきましては、棚卸資産が88百万円増加したものの、現金及び預金が165百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ77百万円減少し、19,802百万円となりました。

固定資産につきましては、減価償却費の計上等により有形固定資産が59百万円減少したものの、無形固定資産が129百万円、投資その他の資産が155百万円それぞれ増加したことにより、前連結会計年度末に比べ225百万円増加し、14,924百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べ47百万円増加し、18,157百万円となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金が94百万円、短期借入金が120百万円、未払法人税等が138百万円それぞれ減少したものの、賞与引当金が114百万円、その他が256百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ25百万円増加し、15,642百万円となりました。

固定負債につきましては、その他が197百万円減少したものの、長期借入金が226百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ21百万円増加し、2,514百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ100百万円増加し、16,569百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が37百万円、為替換算調整勘定が36百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月10日に公表いたしました2024年2月期の連結業績予想について変更はありません。

なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年2月28日) | 当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,103,102 | 4,937,811 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 7,767,557 | 7,767,441 |
| 電子記録債権 | 2,239,944 | 2,227,842 |
| 商品及び製品 | 2,831,398 | 2,984,991 |
| 仕掛品 | 370,671 | 432,851 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,335,623 | 1,208,199 |
| その他 | 238,316 | 249,412 |
| 貸倒引当金 | △6,567 | △5,739 |
| 流動資産合計 | 19,880,046 | 19,802,812 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 6,139,207 | 6,196,498 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 2,509,777 | 2,475,096 |
| 土地 | 3,138,364 | 3,138,364 |
| その他（純額） | 1,042,823 | 961,165 |
| 有形固定資産合計 | 12,830,173 | 12,771,124 |
| 無形固定資産 | 369,514 | 498,537 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 1,526,384 | 1,681,721 |
| 貸倒引当金 | △27,245 | △27,245 |
| 投資その他の資産合計 | 1,499,138 | 1,654,475 |
| 固定資産合計 | 14,698,826 | 14,924,138 |
| 資産合計 | 34,578,872 | 34,726,950 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年2月28日) | 当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,160,916 | 4,066,204 |
| 電子記録債務 | 3,925,329 | 3,894,007 |
| 短期借入金 | 5,312,693 | 5,192,680 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 673,316 | 712,779 |
| 未払法人税等 | 349,242 | 210,333 |
| 賞与引当金 | 204,334 | 318,694 |
| その他 | 990,733 | 1,247,700 |
| 流動負債合計 | 15,616,566 | 15,642,401 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,802,455 | 2,028,603 |
| 退職給付に係る負債 | 186,682 | 179,780 |
| その他 | 503,968 | 306,279 |
| 固定負債合計 | 2,493,106 | 2,514,663 |
| 負債合計 | 18,109,673 | 18,157,065 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,057,468 | 1,057,468 |
| 資本剰余金 | 1,308,179 | 1,308,179 |
| 利益剰余金 | 12,145,081 | 12,163,957 |
| 自己株式 | △1,101 | △1,101 |
| 株主資本合計 | 14,509,626 | 14,528,502 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 92,953 | 130,360 |
| 繰延ヘッジ損益 | 4,826 | 155 |
| 為替換算調整勘定 | 807,556 | 843,938 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △12,833 | △14,664 |
| その他の包括利益累計額合計 | 892,503 | 959,791 |
| 非支配株主持分 | 1,067,068 | 1,081,590 |
| 純資産合計 | 16,469,199 | 16,569,884 |
| 負債純資産合計 | 34,578,872 | 34,726,950 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 10,882,395 | 11,046,700 |
| 売上原価 | 9,143,956 | 9,370,020 |
| 売上総利益 | 1,738,438 | 1,676,679 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,134,573 | 1,161,981 |
| 営業利益 | 603,864 | 514,698 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,299 | 3,702 |
| 受取配当金 | 625 | 344 |
| 受取地代家賃 | 8,344 | 6,856 |
| 保険配当金 | 3,324 | 2,484 |
| 為替差益 | 96,107 | — |
| その他 | 58,267 | 33,512 |
| 営業外収益合計 | 169,967 | 46,900 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 18,736 | 14,194 |
| 為替差損 | — | 11,650 |
| その他 | 7,812 | 5,995 |
| 営業外費用合計 | 26,548 | 31,839 |
| 経常利益 | 747,283 | 529,758 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 1,263 | 3,829 |
| 投資有価証券評価損 | — | 47,558 |
| 特別損失合計 | 1,263 | 51,388 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 746,020 | 478,370 |
| 法人税等 | 272,670 | 182,817 |
| 四半期純利益 | 473,349 | 295,553 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 9,430 | 23,338 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 463,919 | 272,215 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 473,349 | 295,553 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △44,503 | 38,043 |
| 繰延ヘッジ損益 | 870 | △9,158 |
| 為替換算調整勘定 | 206,300 | 39,876 |
| 退職給付に係る調整額 | △3,599 | △1,830 |
| その他の包括利益合計 | 159,067 | 66,930 |
| 四半期包括利益 | 632,416 | 362,484 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 598,578 | 339,502 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 33,837 | 22,981 |

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

（持分法適用の範囲の重要な変更）

当第1四半期連結会計期間より、RNスマートパッケージング株式会社を新たに設立したため、持分法適用の範囲に含めております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。